

報道関係機関各位

子どもたちが自ら作成

霧丘校区で「地域安全マップづくり」を行います!

本市では、子どもの防犯対策として、地域・大学・警察・行政が協働し、子どもたちに危ない場所を知ってもらい、自ら、その場所に近づかないなどの安全・安心の知識を学んでもらうため、「地域安全マップづくり」を実施しております。

この度、霧丘校区まちづくり協議会から依頼を受けて、地域安全マップづくりを霧丘市民センターにて実施することとなりましたのでお知らせいたします。

「地域安全マップづくり」とは

「犯罪が起きにくい場所」と「犯罪が起きやすい場所」を洗い出して地図にしたもので、立正大学文学部社会学科の小宮信夫教授が考案したものです。

子どもの安全対策を図るため、実際にまちを観察して、地図を作成することで、「どこの場所が危ないか」ではなく、「どういった場所が危ないか」を知ってもらいます。

子どもたち自身の危機回避能力やコミュニケーション（問題解決）能力の向上、さらに地域への愛着、非行防止、地域との危険箇所情報の共有化などにもつながります。

<実施概要>

実施日時	令和6年4月6日（土） 10:00~15:00
場所	霧丘市民センター（小倉北区黒原2丁目30番30号）及び近隣
対象	小学生・中学生 約20名、大人 約20名
学生ボランティア	北九州市立大学 防犯防災プロジェクト「MATE'S」 ※学生がマップづくりを指導します。

<内容>※時間は多少前後する可能性があります。

時間	内容
10:00~10:30	事前学習
10:30~12:00	フィールドワーク
13:00~14:30	マップづくり
14:30~15:00	発表・事後学習



マップ作成の様子

※雨天決行ですが、荒天時は中止する可能性があります。

【問い合わせ先】

市民文化スポーツ局
安全・安心推進課 印・濱本
TEL : 093-582-2911
FAX : 093-582-3889